

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	グルココルチコイド誘発性骨粗鬆症における骨微細構造に対するロモソズマブとデノスマブの効果の違い
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	当院の腎・膠原病内科に通院中で、グルココルチコイド治療を受けたことがある方の中で、イベニティまたはプラリアによる骨粗鬆症治療を受けた患者様が対象です。
③概要	過去の診療の内容や検査結果について、電子診療録から得たデータを用いた研究です。データの使用を希望されない患者様についてはお申し出ください。その場合も診療などにおいて不利益を受けることはありません。
④申請番号	2024-0243
⑤研究の目的・意義	グルココルチコイドによる骨粗鬆症は重要な課題です。骨粗鬆症治療薬として近年使用できるようになったイベニティの効果をプラリアの効果と比較し、どのような患者様にどのようなタイミングで使用するのがよいのかを明らかにするための研究です。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2027 年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	得られたデータは対応表を作成し個人が特定されないようにし、個人情報かわからない状態で今回の研究に使用します。 他機関へのデータの提供はありません。
⑧利用または提供する情報の項目	治療歴などの病歴、血液や検尿の検査データ、骨密度検査や海綿骨微細構造のデータなど
⑨利用する者の範囲	新潟大学で利用いたします。 新潟大学 腎・膠原病内科 佐藤弘恵
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 腎・膠原病内科 佐藤弘恵
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学 腎・膠原病内科 氏名：佐藤 弘恵 Tel：025-227-2200 E-mail：hiroes@med.niigata-u.ac.jp